

◆特別勘定に関する指標等

① 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区分	平成27年度末		平成28年度末	
	金額		金額	
個人変額保険	62,863		63,452	
変額個人年金保険	1,041,237		567,478	
団体年金保険	598,752		612,079	
特別勘定計	1,702,853		1,243,010	

② 個人変額保険及び変額個人年金保険特別勘定の状況

a. 平成28年度の運用状況

国内外の株式相場については、6月の英国の欧州連合(EU)離脱をめぐる国民投票や11月の米国大統領選挙の結果を受けて短期的に急落しましたがその後は反発し、国内では企業業績改善への期待や日銀による株価指数連動型上場投資信託(ETF)の買い入れ等を支えに、また、米国では堅調な企業業績等を背景に、いずれも上昇しました。その結果、国内株式・外国株式ともにプラスの収益率となりました。国内の長期金利については、日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」のもと、年度を通して低い水準での推移となりました。米国の長期金利については、雇用を中心とした堅調なマクロ経済を背景に緩やかな上昇基調で推移しました。その結果、国内債券・外国債券ともにマイナスの収益率となりました。為替については、前半は英国のEU離脱をめぐる国民投票の結果を受けて安全資産であ

る円を買う動きが優勢となったことから円高・ドル安となりましたが、後半は米国大統領選挙でトランプ氏が勝利したことで減税・インフラ投資等の政策による景気拡大期待が高まったことから円安・ドル高になりました。

こうした環境のなかで、個人変額保険特別勘定については、国内外の株式の構成比をやや高めて国内外の債券の構成比を抑えることを基本に運用しました。変額個人年金保険のうち自社で運用する特別勘定については、基本資産配分並みの構成比を基本としつつ、相場の見通しに応じ構成比の調整を行いました。なお、為替ヘッジ付外国債券については、投資妙味を勘案した結果、配分は行わず、国内債券のみで運用を行いました。変額個人年金保険のうち投資信託を主な投資対象とする特別勘定については、投資信託の組入れ比率を高位に保ちました。

b. 保有契約高

●個人変額保険

(単位：件、百万円)

区分	平成27年度末		平成28年度末	
	件数	金額	件数	金額
個人変額保険(有期型)	260	1,060	151	645
個人変額保険(終身型)	55,071	284,032	53,801	277,655
合計	55,331	285,093	53,952	278,301

(注) 保有契約高には、定期保険特約部分を含みます。

●変額個人年金保険

(単位：件、百万円)

区分	平成27年度末		平成28年度末	
	件数	金額	件数	金額
変額個人年金保険	322,660	1,230,724	246,414	845,369

c. 特別勘定資産の内訳

●個人変額保険

(単位：百万円、%)

区分	平成27年度末		平成28年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	2,232	3.6	547	0.9
有価証券	59,020	93.9	61,272	96.6
公社債	16,643	26.5	16,864	26.6
株式	22,376	35.6	23,096	36.4
外国証券	19,999	31.8	21,311	33.6
公社債	6,371	10.1	6,013	9.5
株式等	13,627	21.7	15,297	24.1
その他の証券	—	—	—	—
貸付金	—	—	—	—
その他	1,610	2.6	1,633	2.6
貸倒引当金	—	—	—	—
合計	62,863	100.0	63,452	100.0

●変額個人年金保険

(単位：百万円、%)

区 分	平成27年度末		平成28年度末	
	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	68,412	6.6	39,537	7.0
有価証券	959,807	92.2	507,831	89.5
公社債	478,655	46.0	246,301	43.4
株 式	185,478	17.8	73,767	13.0
外国証券	127,569	12.3	68,140	12.0
公社債	100,517	9.7	52,356	9.2
株式等	27,052	2.6	15,783	2.8
その他の証券	168,103	16.1	119,622	21.1
貸 付 金	—	—	—	—
その他	13,017	1.3	20,109	3.5
貸倒引当金	—	—	—	—
合 計	1,041,237	100.0	567,478	100.0

d. 運用収支状況

●個人変額保険

(単位：百万円)

区 分	平成27年度	平成28年度
	金額	金額
利息配当金等収入	1,322	1,162
有価証券売却益	3,245	3,877
有価証券償還益	0	0
有価証券評価益	11,070	12,935
為替差益	51	63
金融派生商品収益	47	151
その他の収益	2	1
有価証券売却損	907	2,276
有価証券償還損	1	7
有価証券評価損	18,060	11,123
為替差損	35	50
金融派生商品費用	89	36
その他の費用	0	0
収支差額	△3,355	4,699

(注)平成27年度の有価証券評価益 11,070百万円には有価証券振戻益 1,426百万円が、有価証券評価損 18,060百万円には有価証券振戻損 14,727百万円がそれぞれ含まれています。平成28年度の有価証券評価益 12,935百万円には有価証券振戻益 3,332百万円が、有価証券評価損 11,123百万円には有価証券振戻損 9,643百万円がそれぞれ含まれています。

●変額個人年金保険

(単位：百万円)

区 分	平成27年度	平成28年度
	金額	金額
利息配当金等収入	36,970	23,591
有価証券売却益	63,023	54,927
有価証券償還益	5	—
有価証券評価益	152,885	93,275
為替差益	871	742
金融派生商品収益	1,867	1,172
その他の収益	36	13
有価証券売却損	20,027	17,632
有価証券償還損	181	32
有価証券評価損	250,058	138,869
為替差損	680	736
金融派生商品費用	888	1,529
その他の費用	1,046	572
収支差額	△ 17,220	14,348

(注)平成27年度の有価証券評価益 152,885百万円には有価証券振戻益 18,905百万円が、有価証券評価損 250,058百万円には有価証券振戻損 231,321百万円がそれぞれ含まれています。平成28年度の有価証券評価益 93,275百万円には有価証券振戻益 18,736百万円が、有価証券評価損 138,869百万円には有価証券振戻損 133,979百万円がそれぞれ含まれています。

e. 有価証券等の時価情報

● 売買目的有価証券

<個人変額保険>

(単位：百万円)

区 分	平成27年度末		平成28年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	59,020	6,311	61,272	8,123

<変額個人年金保険>

(単位：百万円)

区 分	平成27年度末		平成28年度末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
売買目的有価証券	959,807	115,243	507,831	69,649

● 金銭の信託の時価情報

<個人変額保険>

平成27年度以降期末残高がないため、記載していません。

<変額個人年金保険>

平成27年度以降期末残高がないため、記載していません。

f. デリバティブ取引の時価情報

● 差損益の内訳(ヘッジ会計適用分・非適用分の内訳)

<個人変額保険>

(単位：百万円)

区 分	平成27年度末						平成28年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	—	—	21	—	—	21	—	512	—	—	—	512
合 計	—	—	21	—	—	21	—	512	—	—	—	512

(注) ヘッジ会計非適用分の差損益は、損益計算書に計上されています。

<変額個人年金保険>

(単位：百万円)

区 分	平成27年度末						平成28年度末					
	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計	金利関連	通貨関連	株式関連	債券関連	その他	合計
ヘッジ会計適用分	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ヘッジ会計非適用分	—	—	—	—	—	—	—	4,413	21,368	—	—	25,781
合 計	—	—	—	—	—	—	—	4,413	21,368	—	—	25,781

(注) ヘッジ会計非適用分の差損益は、損益計算書に計上されています。

● 金利関連

<個人変額保険>

平成27年度以降期末残高がないため、記載していません。

<変額個人年金保険>

平成27年度以降期末残高がないため、記載していません。

●通貨関連

<個人変額保険>

(単位：百万円)

区分	種類	平成27年度末			平成28年度末				
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
		うち1年超				うち1年超			
店頭	為替予約								
	売建 (米ドル)	—	—	—	—	256	—	△2	△2
	(ユーロ)	—	—	—	—	256	—	△2	△2
	買建 (米ドル)	—	—	—	—	—	—	—	—
	(ユーロ)	—	—	—	—	256	—	2	2
合計									△0

(注) 1. 年度末の為替相場は先物相場を使用しています。
 2. 外貨建金銭債権債務等が為替予約が付されていることにより、決済時における円貨額が確定している外貨建債権債務等で、貸借対照表において当該円貨額で表示されているものについては、開示の対象より除いています。

<変額個人年金保険>

(単位：百万円)

区分	種類	平成27年度末			平成28年度末				
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
		うち1年超				うち1年超			
店頭	為替予約								
	売建 (米ドル)	—	—	—	—	2,208	—	△24	△24
	(ユーロ)	—	—	—	—	2,208	—	△24	△24
	買建 (米ドル)	—	—	—	—	—	—	—	—
	(ユーロ)	—	—	—	—	2,205	—	24	24
合計									△0

(注) 1. 年度末の為替相場は先物相場を使用しています。
 2. 外貨建金銭債権債務等が為替予約が付されていることにより、決済時における円貨額が確定している外貨建債権債務等で、貸借対照表において当該円貨額で表示されているものについては、開示の対象より除いています。

●株式関連

<個人変額保険>

(単位：百万円)

区分	種類	平成27年度末			平成28年度末				
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
		うち1年超				うち1年超			
取引所	株価指数先物								
	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
	買建	564	—	21	21	—	—	—	—
合計									—

<変額個人年金保険>

(単位：百万円)

区分	種類	平成27年度末			平成28年度末				
		契約額等		時価	差損益	契約額等		時価	差損益
		うち1年超				うち1年超			
取引所	株価指数先物								
	売建	—	—	—	—	—	—	—	—
	買建	—	—	—	—	21,368	—	△299	△299
合計									△299

●債券関連

<個人変額保険>

平成27年度以降期末残高がないため、記載していません。

<変額個人年金保険>

平成27年度以降期末残高がないため、記載していません。

●その他

<個人変額保険>

平成27年度以降期末残高がないため、記載していません。

<変額個人年金保険>

平成27年度以降期末残高がないため、記載していません。

③ 団体年金保険特別勘定の状況

a. 団体年金保険特別勘定特約の受託状況

(単位：件、億円)

	平成27年度末		平成28年度末	
	件数	時価残高	件数	時価残高
第1特約	1,445	5,459	1,424	5,472
第2特約	1	395	1	494
合 計	1,446	5,854	1,425	5,967

(注) 1. 件数は、各年度末に時価残高のある団体数です。

2. 特別勘定第1特約は、複数の団体年金のご契約資金を合同運用しています。特別勘定第2特約は、年金資産を個々のご契約ごとに単独運用しています。

b. 特別勘定第1特約(総合口A)の状況

●基本ポートフォリオおよび平成28年度運用計画

(単位：%)

(単位：%)

	長期基本ポートフォリオ			
	構成比	レンジ	期待収益率	標準偏差
国内債券	33	13~53	1.20	3.06
国内株式	33	23~43	6.10	18.65
外国債券	11	1~21	3.10	10.81
外国株式	21	11~31	7.60	18.63
現預金等	2	—	0.30	0.51
合 計	100	—	4.35	9.14

	平成28年度運用計画		
	計画構成比	期待収益率	標準偏差
国内債券	30	1.72	1.83
国内株式	34	6.22	19.15
外国債券	11	1.90	10.35
外国株式	23	6.68	21.25
現預金等	2	△0.09	0.05
合 計	100	4.37	11.63

●運用実績の推移

(単位：%)

	平成27年度			平成28年度		
	運用実績	市場収益率	超過収益	運用実績	市場収益率	超過収益
国内債券	5.65	5.40	0.25	△0.94	△1.15	0.22
国内株式	△10.62 (△11.05)	△10.82	0.20	16.11 (15.74)	14.69	1.41
外国債券	△3.27	△2.74	△0.53	△6.41	△5.41	△1.00
外国株式	△8.80	△8.64	△0.16	14.09	14.51	△0.42
現預金等	0.19	0.06	0.13	△0.73	△0.05	△0.68
合 計	△6.27	△4.13	△2.13	7.21	7.42	△0.21

(注) 1. 運用実績には先物ポジションを反映しております。先物ポジションを含まない数値を()内に記載しております(先物証拠金、先物評価損益等は含む)。

2. 各資産の運用実績は時間加重収益率、合計の実績はユニット価格伸び率を掲載しております。

3. 現預金等の時間加重収益率には、外国資産売買約定時の「外貨未収・未払金」に係る為替差損益の影響が含まれております。これは約定日の為替レートと資金受渡し時の為替レートを比べて変動した部分が現預金等の時間加重収益率として計上されるものです。

4. 各資産の市場収益率は、各市場の動きを表す代表的な指数の騰落率です。

5. 合計の市場収益率は、各資産の市場収益率を各年度計画構成比で加重した値です。

●平成28年度運用状況

- ・平成28年度の運用実績は7.21%となり、年度運用計画をもとにした市場収益率の7.42%を下回りました。
- ・資産配分の面では、第1四半期において、年度運用計画より国内債券の構成比を抑え、国内株式の構成比を高めて運用したことがマイナスに寄与しました。
- ・個別資産の面では、国内株式が市場収益率を上回ったことがプラスに寄与しました。

●資産別時価残高の推移

(単位：百万円、%)

	平成27年度末		平成28年度末	
	時価残高	構成比	時価残高	構成比
国内債券	35,721	21.5	40,325	25.9
国内株式	64,054	38.6	52,464	33.7
外国債券	19,370	11.7	16,214	10.4
外国株式	43,436	26.2	40,218	25.8
現預金等	3,283	2.0	6,622	4.2
合 計	165,863	100.0	155,843	100.0

c. 特別勘定第1特約(総合口S)の状況

●運用実績

(単位：%)

平成27年度	平成28年度
2.81	0.15

●時価残高

(単位：百万円)

平成27年度末	平成28年度末
98,436	122,238

(注) 実績は、ユニット価格伸び率を掲載しております。

●平成28年度運用状況

- ・市場環境を踏まえ、資産ごとの価格変動性に着目した資産構成比の調整や、価格下落リスクが高いと判断した資産のキャッシュ化を行うなど、機動的に資産配分を変更しました。
- ・平成28年度の運用実績は0.15%となりました。